

参考資料5 中間とりまとめに対する市民意見募集結果

1 市民意見募集期間

平成23年(2011年)12月16日(金)～平成24年(2012年)1月13日(金)

2 市民意見募集結果

(1) 意見提出者数

32人

(2) 意見件数

70件

(3) 意見提出者の属性

年齢・性別

区分		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明	合計
男性	人数	1	2	2	3	3	6		17
	構成比	3.1%	6.3%	6.3%	9.3%	9.3%	18.8%		53.1%
女性	人数		2	1	2		3	4	12
	構成比		6.3%	3.1%	6.3%		9.3%	12.5%	37.5%
不明	人数							3	3
	構成比							9.4%	9.4%
合計	人数	1	4	3	5	3	9	7	32
	構成比	3.1%	12.6%	9.4%	15.6%	9.3%	28.1%	21.9%	100.0%

住所

区分	広島市内	広島県内	広島県外	不明	合計
人数	22	4	1	5	32
構成比	68.8%	12.5%	3.1%	15.6%	100.0%

(4) 提出方法

区分	ホームページ	Eメール	郵送	FAX	持参	その他	合計
人数	8	5	9	7	2	1	32
構成比	25.0%	15.6%	28.1%	21.9%	6.3%	3.1%	100.0%

3 市民意見の概要及び意見への対応

(1) 最終とりまとめにおいて修正又は追加するもの【12件】

市民意見の概要	反映結果	最終とりまとめ 掲載頁
再生紙などで寄贈団体などにお礼をしてはどうか。	「再生紙」の概要に「・寄贈団体などへのお礼状などに活用する。」と追加する。	9
「再生紙」「展示」について、最終的にゴミ化しないような対策を確立する必要がある。	「再生紙」の課題に「・再生した物が粗末に扱われることのないよう対策を検討する必要がある。」と追加する。	9
心ない者による放火、ゴミとして廃棄・焼却など粗末に扱うことがあってはならない。文具類などに再生して活用しようという考えもあるようだが、原料が紙なので最終的にはゴミと化してしまう。	「再生紙」の課題に「・再生した物が粗末に扱われることのないよう対策を検討する必要がある。」と追加する。	9
	「焚き上げ」及び「焼却処分」の課題の一部を「折り鶴を捧げた子どもたちや被爆者などの気持ちに配慮し、実施方法を慎重に検討する必要がある。」と修正する。	9
	「折り鶴寄贈者への心情への配慮」を「折り鶴寄贈者などへの心情への配慮」とし、内容の一部を「・焚き上げなどの方法により「昇華」する場合は、折り鶴を捧げた子どもたちや被爆者などの気持ちに配慮し、実施方法を慎重に検討する。」と修正する。	12
焚き上げについて、被爆当時に爆風で舞い上がったふすま紙や障子紙の焼け残りが降ってきたことを思うと、折り鶴の焼け残りが周辺に降り注ぐのが懸念される。	「焚き上げ」及び「焼却処分」の課題の一部を「折り鶴を捧げた子どもたちや被爆者などの気持ちに配慮し、実施方法を慎重に検討する必要がある。」と修正する。	9
	「折り鶴寄贈者への心情への配慮」を「折り鶴寄贈者などへの心情への配慮」とし、内容の一部を「・焚き上げなどの方法により「昇華」する場合は、折り鶴を捧げた子どもたちや被爆者などの気持ちに配慮し、実施方法を慎重に検討する。」と修正する。	12

市民意見の概要	反映結果	最終とりまとめ 掲載頁
<p>広島観光要所である「JR 広島駅」「広島空港」やホテル、旅館などの宿泊施設、観光客が多く集まる「平和公園」近くにある本通商店街や並木通り、平和大通りのオフィス、「宮島」の商店街などに折り鶴を配布し、装飾または展示する。これにより、観光客などが広島に到着した時から、帰る時まで目にし続ける「広島の顔」平和を祈る心の象徴としての役目を折り鶴が担う。</p> <p>【期待される効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千羽鶴が平和を願って作られる事は広く知られており、国際平和都市である広島の顔としてふさわしい。</li> <li>・観光客が広島に到着して最初に目にする物が平和の象徴である折り鶴になることにより、広島の平和都市としての第一印象を与える。また、宿泊施設などでも見かけることで、広島が取り組んでいる平和活動への関心を高める効果が期待できる。</li> <li>・街中で折り鶴を見る機会が多くなることで、市民が平和への思いを考える機会となる効果が期待できる。</li> <li>・一つ一つを単独で展示する機会が増える為、折った個人・団体の名前が目立ちやすくなり、これにより、平和に関心を持っている個人・団体同士のネットワーク構築のきっかけになることを期待する。</li> </ul> <p>【配布方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者への配布を原則とする。</li> <li>・公共施設には、展示を義務付ける。</li> <li>・配布した個人・団体名及び、配布数、使用目的は一覧にして管理する。</li> </ul> <p>【処分について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湿気や温度差の激しい場所での展示、装飾も想定される為、1年を目安として希望者に対しては再配布を可とする。</li> <li>・再配布時に以前配布した折り鶴は回収し、8月6日以降に供養の後、焼却する。</li> </ul>	<p>「展示」の概要に「公共施設や駅・空港などの交通結節点、企業や商業施設、<b>宿泊施設</b>など人が多く集まる場所に展示する。」と追加する。</p> <p>「展示」の効果に「・様々な地域や場所で展示されることにより、多くの人に<b>平和都市広島を印象付けるとともに、平和について考えてもらう機会</b>が増え、折り鶴を通した広島の新たなイメージの構築につながる。」と修正する。</p>	9

市民意見の概要	反映結果	最終とりまとめ 掲載頁
<p>平和を願う気持ちで折られた折り鶴の気持ちを大切にしたい。「平和への思いの継承、発信」「地域や立場を超えた心の循環」「昇華」の流れと位置づけも大切だが、「市民主体の取組の推進」「行政の役割」が最も重要だと考える。8月6日には登校し、平和を考え祈っているのは広島の子どもたちだけであり、他県の人には驚く。これから戦争を伝え、平和を考え祈るのは広島の子どもたちである。折り鶴を広島の幼稚園、小・中・高校にそれぞれ校長会などの時に各学校へ持ち帰り、8月6日若しくは平和学習、PTCA（親と教師と地域住民の会）時に使用し、折り鶴を折ってくださった方へ平和への架け橋となる折り鶴を通しての交流をしてほしい。交流が始まれば生の人間と人間の平和伝導になると思う。その後は神社で燃やし炎となってもよいのではないか。</p>	<p>「地域や立場を超えた心の循環」の一部を「身近な人を大切にするなど広義の意味での平和を学び、訴え、実感できるような取組や、平和への架け橋となるような交流、ESD（社会の課題と身近な暮らしを結びつけ、新たな価値観や行動を生み出すことを目指す学習や活動）に結び付くような取組を推進する。」と追加する。</p>	10
<p>（焚き上げのための施設と）キッズニアのような子どもの体験型施設を併用し、修学旅行で平和学習と併用できる事も考慮してはどうか。</p>	<p>「広島発の新たなブランドや観光資源の創出」の一部を「修学旅行生や子どもが参加できる折り鶴再生などの体験型プログラムを構築するなど、観光資源としての付加価値を高める。」と修正する。</p>	10
<p>「折り鶴サポーター」を募集し、事業の検討から実施・運営に至るまで、自由な発想で市民の手によるムーブメントを展開すれば、「市民主体の取組の推進」のさらなる機運醸成が図れるのではないか。</p>	<p>「市民主体の取組の推進」に「自由な発想で事業の検討や実施・運営を担うボランティアを募集するなど、市民の手によるムーブメントを展開する。」と追加する。</p>	11
<p>資源の有効利用としてトイレットペーパーやティッシュを作り、広島市の施設で使うだけでなく、安価で手軽な広島のお土産ものとして販売し、その売上金を平和活動に充てたり、被災地へ届けたり、折り鶴寄贈団体に贈ってはどうか。</p> <p>再生紙で作成したノートや教科書を企業などに買い取ってもらい、発展途上国に寄付する。売り上げは国内外での平和活動の費用として計上するかユニセフに寄付する。</p>	<p>「持続可能な取組とするための仕組みづくり」に、「・折り鶴を古紙や再生紙商品などとして売却した資金や寄付金付きの折紙による収益を基金として積み立てるなど、平和貢献事業に活用するためのファンドを創設し、財源として活かす仕組みを検討する。」と追加する。</p>	12
<p>「国際会議などではメッセージを添えて会議資料とともに渡す」とのアイデアを出したが、主な意見の一覧表に記述してはどうか。</p>	<p>(4) 記念品・寄贈（折り鶴の形を維持）の「無料配布」の内容に「国際会議などで会議資料とともにメッセージを添えて配布」と追加する。</p>	22
<p>「平和公園の施設のイベント会場の出入口にボックスを置いて自由に持ち帰っていただく。」とのアイデアを出したが、主な意見の一覧表に記述してはどうか。</p>	<p>(4) 記念品・寄贈（折り鶴の形を維持）の「無料配布」の内容に「施設やイベント会場の出入口などでショーケースに入れて自由に持ち帰り」と追加する。</p>	22

(2) 最終とりまとめにおいて修正を要しないもの【58件】

意見の趣旨が、中間とりまとめに盛り込まれているもの【29件】

市民意見の概要	検討委員会の考え方	最終とりまとめ掲載頁
(とんどで昇華した方が)折り鶴会館を作り維持費などをかけるより良い。	「1 方策検討の目的」として、「これまでの「折り鶴の長期保存」に代わる取組として、「折り鶴に託された思いを昇華させるための方策」を検討する」としている。	1
保存するなんてナンセンス。	「1 方策検討の目的」として、「これまでの「折り鶴の長期保存」に代わる取組として、「折り鶴に託された思いを昇華させるための方策」を検討する」としている。	1
折り鶴には色々な気持ちが込められており、何ら方策がなく積み上げられている現状は早急に打開されるべき。毎年たくさんの折り鶴が寄せられる現状では、そのまま保管する事は現実的ではない。	「1 方策検討の目的」として、「これまでの「折り鶴の長期保存」に代わる取組として、「折り鶴に託された思いを昇華させるための方策」を検討する」としている。	1
保管は費用がかかるので、ノートやはがきに再利用するのが望ましい。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
溶かして紙に再生する。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
全国の神社仏閣のお守りやおみくじ、祈願の表紙などに再生してはどうか。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
再生紙で衆議院、参議院、などの政治家に広島・長崎の平和公園来訪を促す冊子を作成し送付する。国政に関わる者は広島・長崎で起こったことを必ず知っておかなければならない。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
官製はがきにすれば、全国の方に思いが伝わるのではないか。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
江波の火祭りや、とんど祭り、小さなお祭りに配ってはどうか。宗教上の理由がネックなら、全ての団体に話せば良い。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
特別なところだけでなく、子ども会のアウトドアキャンプのファイヤーなど、日常的なところに配布すれば良い。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
広島では1月にとんど祭りが県下にて行われ、破魔矢・しめ飾り・お札・書初めなどが燃やされているので、折り鶴もとんどで昇華してはどうか。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
平和記念公園で焼却するセレモニーイベントを実施する。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
折り鶴を奉納された方々の願いが届くよう8月6日に平和記念式典の時に燃やす。 ・平和の灯から市長が点火 ・市長が奉納者に感謝の意とお礼を言う。 ・2~3年は保管し、何年かに分けて実施	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9

市民意見の概要	検討委員会の考え方	最終とりまとめ 掲載頁
市民・ボランティアにより平和記念公園で1年間分をお焚き上げしてはどうか。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
	「市民主体の取組の推進」として「取組のプロセスへの積極的な市民参画を促進する」としている。	11
原爆の子の像に捧げられた折り鶴なので、像建立の契機となった佐々木禎子さんを置き去りにして考えてはならない。世界の子もたちに禎子さんのことを語り継ぎ、原爆の悲惨さと平和の尊さを伝えることがヒロシマの責務である。このため、折り鶴は毎年の命日(10月25日)に焚き上げて天国の禎子さんに届けてあげるべきで、その日を8月6日とは形の違った祈りの日にすれば、平和活動のさらなる推進につながるのではないか。焚き上げの施設は像の傍ら或いは幟町小学校内に設置できればと考える。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。	9
毎年モザイク画の原案を公募し、市民で作成し、平和記念資料館に1年間展示してはどうか。	「展示」として実施方法を例示している。	9
折り鶴専用の焼却炉をつくって燃やし、その灰を被爆樹木の肥料として撒いたり、希望者に配布してはどうか。	「焼却灰の利用」として実施方法を例示している。	9
折り鶴にメッセージを添えて、8月6日に広島を訪れた人に「ヒロシマの心」を贈る。	「記念品・寄贈」として実施方法を例示している。	9
折り鶴用の再生折り紙を広島市の予算で作成し、平和記念公園などで入手出来るようにする。再生折り紙で折り鶴を折ることで、折り鶴を折った方の思いが、次の方(世代)につながるように感じられる。	「再生紙」として実施方法を例示している。	9
	「平和への思いの継承、発信」として「平和を願うメッセージを発信することにより、折り鶴に託された思いが、さらに大きな普遍的な思いとして広がるような取組を推進する」としている。	10
折り鶴を通して平和を考え、その想いを形にして折り鶴を送ってくださった人々に感謝を伝えたいという思いがある。「みんなに届けたい私たち広島からのメッセージ(絆・愛)」をコンセプトに、折り鶴をハート型にした(粉碎・圧縮・貼り固める)モニュメント(建造物)を設置し、折り鶴を送ってきた世界中の人々に形ある感謝を示す。	「その他の加工」として実施方法を例示している。	9
	「平和への思いの継承、発信」として、「世界中の人々の思いのこもった折り鶴を平和のツールとして甦らせ、平和を願うメッセージを発信する」折り鶴の美しい色や形を活かし、折り鶴寄贈者の思いを目に見える形で分かりやすく伝える」としている。	10
平和記念公園、原爆ドーム、千羽鶴などを表紙にしたノートをつくり、折り鶴2羽、折紙とセットにしてノートを必要とする国に持参し平和の大切さについて子どもたちに話す。	「再生紙」「記念品・寄贈」として実施方法を例示している。	9
	「地域や立場を超えた心の循環」として、「広島発の国際協力・国際貢献の仕組みを構築する」としている。	10

市民意見の概要	検討委員会の考え方	最終とりまとめ 掲載頁
再生紙の折り紙にして折り鶴にして来広者に記念品として配布、また各学校にメモ帳やしおりとして配布、世界の貧困地に教材として無料配布するなどして、平和の必要性を理解してもらうことを考えてはどうか。	「再生紙」として実施方法を例示している。 「地域や立場を超えた心の循環」として、「広島発の国際協力・国際貢献の仕組みを構築する」としている。	9 10
神社などで行われているお焚きあげを年に一度大々的に観光としても成立する方法で元日に行ってはどうか。	「焚き上げ」として実施方法を例示している。 「広島発の新たなブランドや観光資源の創出」として、世界恒久平和への祈りを込めた焚き上げなどメッセージ性が高く、視覚的なインパクトを兼ね備えたシンボリックなイベントの開催に努める」としている。	9 10
核兵器廃絶、恒久平和に賛同する平和市長会議の加盟団体に「聖地ヒロシマからの贈りもの」として丁寧な言葉を添えて寄贈してはどうか。	「記念品・寄贈」として実施方法を例示している。 「行政の役割」として、「平和市長会議の加盟都市をはじめ、広島県や近隣市町などとの連携を図り、「昇華」の取組を通じた核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う輪を広げるムーブメントを展開する」としている。	9 12
折り鶴は、捧げた人々それぞれに思いは異なるが、献花、献灯などに類似したもので捧げることに意義があり、保存されることを想定、或いは期待している人は僅少であろうと思う。	「「昇華」の流れと位置づけ」として、「折り鶴の寄贈者へのアンケート調査結果によれば、基本的に折り鶴を捧げた段階でその思いは完結しており、捧げた後の保存や展示まで期待されていない。」としている。	11
折り鶴の再生事業を障害者や高齢者の雇用の場として活用する。	「地域や立場を超えた心の循環」として、「障害者の就労支援や障害者の社会参加につながるような仕組みの構築を図る。」としている。	10
物量や数が持つ圧倒的な力を社会や世界にアピールすることが昇華につながるのではないか。	「広島発の新たなブランドや観光資源の創出」として、「折り鶴のボリューム展示など、メッセージ性が高く、視覚的なインパクトを兼ね備えたシンボリックなイベントの開催に努める。」としている。	10
旧日本銀行広島支店の折り鶴保管庫としての使用に反対する。すべてのフロアを市民のコミュニティスペース、カルチャースペース、展示スペースとして使用するなど、広島コミュニティを発展させるためのインフラとして使用するべきである。	「「昇華」の流れと位置づけ」として、「既設の旧日本銀行広島支店での展示も見直す」としている。	11

市民意見の概要	検討委員会の考え方	最終とりまとめ 掲載頁
再生折り紙を寄付金形式の有償で配布する。	「 持続可能な取組とするための仕組みづくり」として、「折り鶴を古紙や再生紙商品などとして売却した資金や寄付金付きの折紙による収益を基金として積み立てるなど、平和貢献事業に活用するためのファンドを創設し、財源として活かす仕組みを検討する」としている。	12

個別事業に関する提案などであり、事業の実施段階において留意又は参考にするもの【22件】

市民意見の概要	検討委員会の考え方
再生紙の記載内容の「4か国語併記」について、アフリカ、中近東、東南アジアの人々にも理解を得られやすい方法を考案すること	「再生紙」に対する意見として参考にする。
再生紙の使途の「平和記念資料館に折り鶴ポストの設置」「レストハウスに折り紙を常備し、来訪者に折り鶴を折ってもらう」「原爆の子の像付近に折り鶴を折るスペースを設置」は、来訪者が折り鶴を一括して納め受ける方策として名案である。	「再生紙」に対する意見として参考にする。
「折り鶴を使ったモニュメントやオブジェをアートとして展示」に賛成。山口県宇部市の事業実施方法を参考に、最初は広島県内で、最終的には世界的に公募展開する。	「展示」のアイデアとして参考にする。
「部屋の全面と天井いっぱいに折り鶴を飾り、「平和の館」をつくる」に賛成。折り鶴聖堂（博物館）のような建築とする。	「展示」のアイデアとして参考にする。
「仙台市の七夕まつりのように展示」に賛成。毎年7月に実施する高知市京町商店街の七夕祭りを参考	「展示」のアイデアとして参考にする。
「来訪のVIPに折り鶴のレイを贈呈」「アメリカ、ブラジル、台湾、韓国、中国などの被爆者に寄贈」「内戦が続く地域の病院に届ける」に賛成	「記念品・寄贈」に対する意見として参考にする。
「慰霊碑」や「原爆の子の像」を囲む塔のような建築物を設け、折り鶴をその資材として再生し、塔は樹木の年輪のように年々高く大きく育てて人々の願いの象徴としてはどうか。	「その他の加工」のアイデアとして参考にする。



市民意見の概要	検討委員会の考え方
「折り鶴のオブジェやモニュメント、タワーを制作し、平和記念公園などに設置、広島と交流の関係機関や平和に貢献された方に贈呈」について、実行委員会を組織するなど長期的な取組が必要	「その他の加工」のアイデアとして参考にする。
「服や帽子、折り鶴クッションとして広島市から世界へ届ける」について、現行の8月15日、8月6日の式典の際、参加者は炎天下にさらされるのでせめて「折り鶴」の形がついた帽子は必需品	「その他の加工」のアイデアとして参考にする。
原爆の子の像近くに折り鶴を燃した灰による煉瓦造りの折り鶴舎を設置する。	「焼却灰の利用」のアイデアとして参考にする。
「折り鶴の日を制定(10月25日)し、講演会、手すき体験、折り鶴製品プロモーション、絵画・作文コンクール、折り鶴平和賞の授与式、平和音楽祭などを実施」について、市立幟町中学校の平和教育、生徒会活動などを参考に発展的に実施	「イベント」のアイデアとして参考にする。
「仙台の七夕祭りのように、商店街各店舗が独自に飾りつけ、夏のお祭りとして楽しむ」について、フラワーフェスティバルに折り鶴みこしが出動し、よさこいソーランが連動しているように、平和を訴えるイベントとして広島県から日本中に展開できる。	「イベント」のアイデアとして参考にする。
「活動拠点として折り鶴祈念館を設置」「展示館構想の実現を」について、基町小学校、幟町小学校、「平和の館」、旧日銀の活動拠点を参考として検討。長期事業として世界に討議の輪を広げる。	「施設整備、記念碑設置など」のアイデアとして参考にする。
折り鶴寄贈団体・学校などの名札やリボンなどは、何らかの形で保存してはどうか。	「データベース」のアイデアとして参考にする。
オイスターロードの焼き牡蠣に使ったら良いのではないか。	「その他」のアイデアとして参考にする。
旧広島市民球場の壁面に折り鶴型の枠を作り、その中に防水加工した折り鶴を張り付けて来場者の目に見えるようにする。	「その他」のアイデアとして参考にする。
(焚き上げの)施設を市民球場跡地に建設してはどうか。	「その他」のアイデアとして参考にする。

市民意見の概要	検討委員会の考え方
「折り鶴を身にまとしてパフォーマンス・パレードをする鶴人」について、フラワーフェスティバルで登場させる。	「その他」のアイデアとして参考にする。
「長崎市・広島県との協力、県内の市・町で分担も」について、広島県、長崎、福島、アメリカ、ロシア、ドイツをはじめ国連、ユネスコにも折り鶴をテーマとした活動を展開するように、活躍している人々を積極的に紹介・援助する。	「実施手法」のアイデアとして参考にする。
広島から世界へ向けて戦争反対、原爆反対を発信する一つの平和活動として、5月のフラワーフェスティバルのときに参加者に折り鶴のネクレス、帽子、ハチマキ、肩掛け、折り鶴旗、折り鶴の塔などでアピールや歓声を沸き起こす行動をしてはどうか。	「その他」のアイデアとして参考にする。
「折り鶴の再生費用、原爆の子の像の保全費用、慰霊碑などの維持管理」について、山口県宇部市「野外彫刻のあるまちづくり運動」を参考にする。	「持続可能な取組とするための仕組みづくり」のアイデアとして参考にする。
日本国、核兵器開発・実験国も財源を拠出することで無用な争いをせずに済む。	「持続可能な取組とするための仕組みづくり」のアイデアとして参考にする。

参考意見としてとどめるもの【5件】

市民意見の概要	検討委員会の考え方
<p>平和の願いを込めた折り鶴を再生紙やボールペンなど消耗品に加工し無くすことは絶対に反対である。消耗品や個人所有物などバラバラにして人の眼前から消し去ることはやめてほしい。</p>	<p>折り鶴に込められた思いを昇華させるための実施方法に関する意見については、市民の様々な体験や価値観などを反映したものとならざるを得ないが、「昇華することこそ重要である」という共通認識の下に個々の実施方法よりも、それを含む一連の態様が「昇華」に相応しいものとなるように工夫し、折り鶴を捧げた人々の平和への思いが多くの人々の心に深く刻まれ、平和への思いがさらに広がっていくようにすることを重視する。</p>
<p>3(3)の「アイデアの内容など」の中で、焚き上げ、焼却処分、焼却灰などの利用についてはいかがなものか。</p>	
<p>「焼却処分」という概念は折り鶴の祈り、思いなど精神、心、人間性などをないがしろにしかねない。心ある人としての対応ではない。経済至上主義的な弱肉強食性、動物的な思いつきにつながる。</p>	
<p>焚き上げの実施場所のうち、「焼却炉」「火葬場」「神社」「市営の焼却場」には反対</p>	
<p>記念品の「有料販売」に反対。販売すべきものではない。</p>	

その他、感想など【2件】

市民意見の概要
<p>折り鶴は既に世界的なシンボルであり、尊い「思い」の昇華方策もまた世界的課題になっている現状を重く認識し、広島県内外はもとより全日本、全世界に広島市のこの検討状況を公開し、世界平和の礎となるよう図ること。思いの共有、新たな「思い」としての継承。そこに新たな創造が培われ、生まれ出ずる。</p>
<p>平和を願う子どもたちの思いのこもった折り鶴を最も良い形で残すことが出来ないかと考えている。環境・リサイクルの観点からできることがあれば協力したい。</p>